

夢は叶えるもの ターシャ・テューダー 人生の軌跡展



Photo by Richard W. Brown

ターシャ・テューダー“1915年～2008年”は、米国バーモント州の雄大な自然の中で心豊かなスローライフを営み、飾らない、無理のないその自然体の生き方は多くの方を魅了してきました。昨今の世界的な感染症の流行や悲惨な紛争、地球の温暖化等が進む中で、ターシャの過ごした心豊かな時間、感動を与えた言葉に多くの方から共感が寄せられています。

本展では、今まであまり紹介されてこなかったニューハンプシャー州での子育て時代から夢を実現させた19世紀の農村の暮らし、絵本作家への道、バーモント州での一人暮らしへとその魅力に迫ります。息子が建ててくれたコーギコテージで理想のガーデニングに挑戦し、森の恵みの中で動物とともに創作活動が続け、92歳で他界するまで自分も楽しみ、人も楽しめた人生の軌跡を愛用品と絵本原画等で展覽いたします。

Profile 【ターシャ・テューダー プロフィール】

- 1915年 米国ボストンの名家に生まれる。
- 1924～26年 両親が離婚、コネティカット州のグウェン一家と暮らす。
- 1927年 同州に母が購入した家で暮らし始める。
- 1930年 学校をやめて母のショップを手伝いながら農業を始める。
- 1938年 トマス・L・マクレディと結婚。『パンプキン・ムーンシャイン』を出版。
- 1945年 『ターシャ・テューダーのマザーグース』がコルデコット賞オナーブック賞を受賞。ニューハンプシャー州に古い農場を購入し引っ越す。夫とともに酪農をしながら4人の子どもを育てる。
- 1955年 サディアスとメリッサの人形の結婚式が「ライフ」誌に紹介される。
- 1957年 『ターシャのかずの本 1はいち』でコルデコット賞オナーブック賞を受賞。一家は1年間英国で過ごす。
- 1957～58年 帰国後夫トマスと離婚、以後絵の仕事で家族を支える。
- 1971年 日本訪問。児童文学の貢献に対しレジャイナ・メダルを受賞。『コーギビルの村まつり』出版。
- 1972年 バーモント州で長男セスに18世紀風の家を建ててもらい一人暮らしを始める。
- 1992年 リチャード・W・ブラウンによる本の出版でターシャの暮らしが世に知られる。
- 2002年 『コーギビルのいちばん楽しい日』が出版された最後の本となる。
- 2008年 92歳で他界。
- 2008・2015年 「ターシャ・テューダー展」が日本全国35会場で開催される。

Photo by Richard W. Brown



©Tasha Tudor and Family, Inc. 2024

- 1) 絶筆の絵本原画「コーギビルのおいおいごと」(未刊)
- 2) 絵本原画「クリスマスのまえのばん」(1999年)
- 3) シルクドレス(1862年)
- 4) フリンジ付きシルクタフタドレス(1867年)
- 5) 卵保管キャビネット
- 6) 鳥かごのオルゴール
- 7) 糸車

Goods ターシャ・テューダー オリジナルグッズも多数ご用意しております。

※価格はすべて税込みです。※商品は数に限りがあります。※ここに掲載しているグッズは一例です。



CALICO BOOKS
キャラコボックス全5冊
特装ケース入り 6,600円



マグカップ 各1,100円



立体アート
4,400円



ミニヘビー
トートバッグ
3,300円



キーホルダー
各種 660円



ターシャ・テューダーの
言葉の日めくり
イラスト編/写真編 各1,870円

アクセス

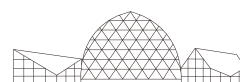
お車でお越しのお客様

●磐越自動車道新津I.Cから国道403号三条・加茂方面へ約15分

電車でお越しのお客様

●信越線古津駅から徒歩約25分

詳しくは
当園HPを
ご覧ください



新潟県立植物園
Niigata Prefectural Botanical Garden
〒956-0845 新潟市秋葉区金津186
休館日 | 火曜日(臨時休開館あり)

お問い合わせはこちら

新潟県立植物園
☎(0250)24-6465

新潟日報社ふれあい事業部
☎(025)385-7470
(土日祝日を除く10:00～17:00)